



いずみ



育てよう 自分の「いいね」
広げよう みんなの「いいね」
発行 高木 恵美

11月13日(木)に本校を会場として、「栃木県小学校教育研究会 外国語研究大会(宇都宮大会)」が実施されました。

令和5年度から3年間の研究の積み重ねと2学級(第3学年と第5学年)の授業を公開しました。

小学校では、中学年(3・4年)で外国語活動を実施し、高学年(5・6年)で外国語を教科の一つとして学習しています。

中学校以降の「英語」の前倒しではなく、英語に慣れ親しむ活動や教材で楽しく学ぶことが目的です。

全体会【研究の概要説明】 研究主任 大山 容子



全体会では、本校の研究主任から、研究の概要説明をしました。当日は、県内各地から130名ほどの参加者があり、大山研究主任の話を熱心に聞かれ、会場に展示したこれまでの取組の様子などを興味深く、見ていただきました。



Hello everyone!



大盛況!! 11月13日(木) 外国語・外国語活動研究発表

相手意識をもち 主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成

～英語に慣れ親しみ、伝え合う楽しさを実感できる外国語活動・外国語科を目指して～



3年3組 授業「What's this?」
1年生がわくわくする動物クイズの
ヒントの出し方を考えよう!
(担任) 内海 大地
(ALT) ルーク フィッツシモンズ



担任とALTのデモンストレーションで、児童の「わくわく」も高まります。

どうすれば1年生にわかりやすくなるか、お互いにアドバイスし合います。



5年2組授業「Where is the library?」
先生たちに泉が丘地区の案内ができる
ようにしよう!
(英語専科) 湯澤 宏江
(ALT) マーセル ウィリアムズ

実際に地図を使ったデモンストレーションで、相手意識を高めます。



相手のニーズに合わせてお店に行けるよう、相手の反応を確かめながら、道案内をします。



研究大会の全体会では、会場校の校長挨拶がありました。本校の教育環境などを伝えましたので、そちらもご覧ください。

【挨拶】

皆さん、こんにちは。本校校長の高木と申します。
(中略)



さて、本校ですが、現在、児童数が 729 名、特別支援学級 4 クラスも含め、全学年 4 クラスの大規模校になります。宇都宮駅東側に位置し、公共施設や商業施設の非常に多い住宅環境にあります。また、特徴的な立地として、泉が丘中学校や泉が丘保育園と隣接し、名実ともに子供たちの学びの連続性が確保されています。

さらに、地域のコミュニティーセンターや友遊いずみという総合型地域スポーツクラブも、学校の敷地内にあるという、まさに地域一体型の学び舎となっています。

私たち教職員の数も、県費・市費、常勤・非常勤、担任や英語専科教員、ALT 等々、多種多様な職種の人材が、総勢 54 名おります。

このマンパワーを生かして、令和 5 年度から研究を重ねてきました。本日の授業者の一人は、自ら「ぼくが授業をやります」と名乗り出た若手の教員です。数日前、その彼に副校長が「そろそろだね。どう？」と声をかけると、かえって来た言葉は、「わくわくしてます！」でした。また、後方のカフェコーナーの設置や待ち時間に見ていただいた動画の作成などもすべて、教職員のアイデアと実行力で実現しています。

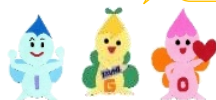
このように、授業者だけでなく、一人一人の教職員が得意なことやよさを生かして研究の一端を担い、楽しみながら、盛り上げてくれています。

手前味噌で恐縮ですが、マンパワーは「数」だけでなく、「質」も、ということです。

最後になりますが、ご参会の皆様には、ぜひ、この後の研究主任からの概要説明と授業を含め、私たちが「チーム泉が丘」で取り組んできた研究の軌跡を随所で感じていただき、新たな視点でのご意見・ご助言を頂けたら幸いです。



これまでの取組の紹介



カフェコーナー



これまでの研究の様子や当日の様子は、HP に詳しく掲載しております。ぜひ、ご覧ください。



5・6年生発案「To enjoy」



4つの大切

読み聞かせの絵本(英語)



ありがとう
ございました



宇都宮市 PTA 連合会
バレーボール大会
11月16日(日)



上河内体育館で行われました。明るく、チームワークばっちりの泉が丘チーム！1回戦の相手は、6月の市 P 連ソフトボール大会で敗戦した岡本西小学校。負けられないところでしたが、切れ味のいいサーブに苦しめられ、惜しくも敗退。しかしながら、苦境の中でも、明るく声を掛け合い、勝ったチームを称えるチームの雰囲気は、とても素敵でした。学校からは、曲淵教諭が参戦し、素敵な仲間と混ざり、活躍しました。ご多忙中、ご協力いただいた15名の保護者の皆様、ありがとうございました。